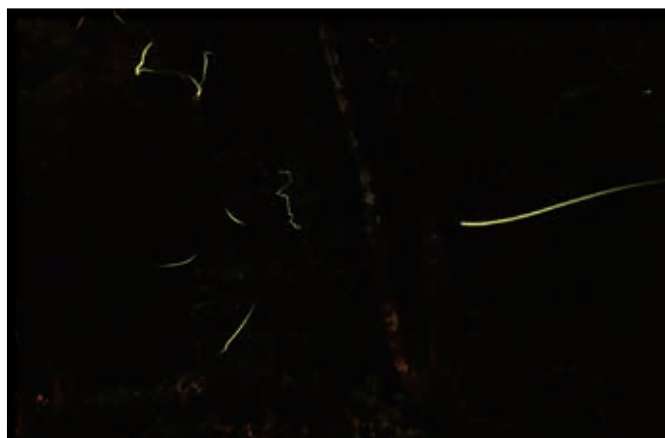




7

2021/JULY
686号



美林ちゃん

令和 3 年 6 月末現在
世帯 2,027 戸(+ 1)
男 2,051 人(- 2)
女 2,148 人(- 10)
計 4,199 人(- 12)

ホタル観賞会

7 月 2 日 (金) にホタル観賞会が下河原公園で行われました。下河原公園沿いを流れる小川は、ホタルの育つ環境づくりのため、有志の方達によって整備作業が平成 28 年から行われています。

当日は大雨が心配されましたが、無事開催となり、町内から 43 名と多くの方が参加しました。

あたりが暗くなると、小川の方からホタルの光が見えだし、ホタルを見つけた参加者から声が上がりました。

(関連記事 5P)



太郎ちゃん

木曽駒ヶ岳開山式

六月十九日（土）、今年の夏山シーズンの安全を祈願する、令和三年度木曽駒ヶ岳開山式が開催されました。

昨年度に続き新型コロナウイルス感染症対策のため、招待者数を最小限とし、山小屋関係者や山岳会、遭対協、行政関係者など二十名ほどで開催されました。

当日はあいにくの雨となりましたが、神事は粛々と執り行われ、参加者は今シーズン



の登山者の安全を祈りました。

木曽駒ヶ岳を主峰とする中央アルプスは、昨年県立公園から国立公園に格上げされましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年の登山客は約千四百人と従来の四分の一程度でした。

新型コロナウイルス感染症が早期に収束し、大勢の方が駒ヶ岳を訪れる日が来ることを願う開山式となりました。



上松小学校で防犯訓練を実施

六月二十二日（火）に上松小学校で防犯訓練が行われました。

今回の訓練は学校内に不審者が侵入した場合を想定したもので、木曽警察署生活安全課の方が、不審者役となつて行われました。

不審者が教室に侵入すると、先生は不審者を子供たちに近づかせないよう、机を動かしてバリケードにしながら、子供たちに避難するよう指示をしました。他の教室では、不審者が入らないようにカギをかけて、避難の準備をしました。



その後先生たち

ちは警察の方から、子供たちへの避難の指示の仕方や、不審者を取り押さえるときの注意点、サスマタの使い方などの指導を受けました。

指導の際に警察の方は先生たちに「一番は不審者を子供たちに近づかせないこと。不審者を

捕まえようとして先生方が怪我をしてはいけません」と説明しました。

訓練後は体育館で反省会が行われ、警察の方は「学校以外でも不審者が近づいてくるかもしれない。その時は『いかのおすし』（行かない、乗らない、大きな声を出す、すぐ逃げる、知らせる）を思い出して自分の身を守りましょう。もしもの時に大きな声で助けを呼べるように、普段から大きな声であいさつをして、声を出す練習をしましょう。」と子供たちに話しました。



令和三年度 長野県知事表彰



め、高い統率力を発揮されました。

団長在任中は、消防技術の向上を図るため、ポンプ操法訓練に力を入れたほか、分団が交流する場を多く設け、団員の融和を図りました。

本年度の長野県知事表彰を、元上松町消防団長の古屋恒晴氏が消防功労者として受賞され、六月十五日（火）に、長野市内で表彰式が行われました。

古屋恒晴氏は、昭和五十八年四月に上松町消防団団員を拝命以来、二十九年間の永きにわたり、消防団活動に尽力されました。

平成十九年四月から第四分団長として分団を統率後、平成二十年四月に団本部に転属され、平成二十二年四月からの二年間は団長として団をまと

運転免許特定任意講習会

特定任意講習は、満

七十歳未満で受講日から半年以内に運転免許を更新する方を対象とした講習で、受講された方は運転免許更新の際に、更新時講習が免除となります。

また、免許センターだけでなく、警察署でも免許の更新手続きができるようになります。

上松町では、町交通安全協会が年に二回町内で開催しており、今年一回



目となる講習会が六月十一日（金）にひのきの里総合文化センターで行われ、十名の方が受講しました。

講師として木曾交通安全協会の伊藤事務局長をお招きし、実際の事故や、実証実験の映像を見ながら、安全運転について約二時間の講義が行われました。

受講者は、夜のハイビームの重要性や、歩行者の安全確保について等、改めて安全運転の重要性を学びました。

上松町交通安全協会では、今後も町内での開催を予定していますので、免許更新の予定のある方はぜひご利用ください。

車いすを 寄贈いただきました

福祉用品のレンタル、販売を行っている「介護センター花岡」が六月三十日に当町を訪れ、創立二十周年の事業として、車いす三台が寄贈されました。

下諏訪町に本社を置く介護センター花岡は平成十三年に「花岡家具センター」から分社独立し福祉用具レンタルの事業を始め、長野県内においては五つの事業所を出店しています。今回、創立二十周年を記念し、販売エリアとなっている県内の二十四市町村に合わせて二〇一台の寄贈を計画し、そのうちの三台が上松町に贈られました。車いすはアルミ製でパンクなどの心配がありません。

寄贈された車いすは「役場庁舎」、「健康増進センター」、「上松町公民館」の玄関に設置し、施設利用者は自由にお使いいただけます。来庁



された方たち、お気軽にご利用いただければと思います。

水道事業 安全祈願祭

令和三年度水道事業安全祈願祭が、六月二十四日（木）に、荒田浄水場水天宮前にて行われました。

町上下水道係や町内水道事業者など関係者出席のもと、安心・安全な水の供給と、今年度の水道事業の無災害を祈願して、神事は厳肅に執り行われました。

私たちの生活に欠くことのできない水も、高性能の設備を備えた浄水場の稼働により、いつでも、安心・安全に使うことができるようになりましたが、貴重な資源として大切に使いましょう。



地域おこし 協力隊だより



【新隊員紹介】

ふるさわよしこ
古澤 良子



上松町のみなさん、こんにちは。六月から上松町の地域おこし協力隊の隊員になりました古澤良子です。

もともと上松町で生まれ育ち進学を機に上京しましたが、このたび故郷である上松町に戻ることにになり、微力ではありますが上松

町を盛り立てていく一助になればと地域おこし協力隊に応募しました。

久しぶりに帰ってきた故郷は懐かしさもありながら昔とは違った部分も多く、日々新鮮な気持ちで過ごしています。特に思うのが、昔に比べて知らない方から挨拶の言葉をかけてもらうことが増えたということ。私が子供のころにはなかった「オアシス運動」が浸透しているようで、通勤中や帰宅中にすれ違う方々からかけていただく「おはようございます」や「こんばんは」「お疲れさま」になんだかホッとする毎日です。

地域おこし協力隊としては、上松町教育委員会の一員として公民館の運営等に従事しながら、どうすれば上松町を盛り立てていけるのかを模索しているところです。恥ずかしながらも今はまだ何のプランもありませんが、幸いにも公民館は老若男女問わず多くの町民の

方々が訪れる場所。今後多くの町民の方々と触れ合い、みなさんのお話を伺う中で良いアイデアが浮かんでくるのではないかと期待していますので、みなさんも公民館を利用されるついでやお近くにお越しの際はぜひ立ち寄ってお話を聞かせていただけるとうれしいです。

これからよろしく願いいたします。

【木工部 能城 碧 隊員】

今月担当の能城です。新庁舎に必要な物を製作してほしいとお願いがありました。製作しました。

六月に協力隊木工部で五つ製作しました。

- ・ペンスタンド・スリッパ立て・下駄箱
- ・載台・すのこ

協力隊木工部メンバーそれぞれで製作、そのなかでペンスタンドと載台を担当しました。



ペンスタンドのこだわりは、通常はペンを中に入れて使うので、ペンを斜めに立てかけて置いて使うことができるようにこだわりました。

載台のこだわりは、組み手の部分を蟻組（ありくみ）で製作してみました。

載台は見てもらうことはできないのですが、ペンスタンドは見ていただけるので嬉しいです。



下河原公園でホタル観賞会

七月二日（金）にホタル観賞会が下河原公園で行われました。この観賞会は上松町下河原公園蛭の里保存同好会と町観光協会が主催となつて行われており今回で四回目となります。

下河原公園沿いを流れる小川は、ホタルの育つ環境づくりのため、有志の方達によって整備作業が平成二十八年から行われています。

当日は大雨が心配されま



したが、小雨状態となったため無事開催となり、町内から四十三名と多くの方が参加しました。

参加者を乗せた送迎バスが予定どおり到着し、七時半に観賞会が始まりました。あたりが暗くなると、小川の方からホタルの光が見えだし「あつちで光つた」「こつちにもつ」とい

「こつちにもつ」とい

会場では、有志の方により綿あめが参加者にふるまわれました。

参加者たちは観賞会が終

わ

ホタルの光を楽しみました。

これからも、ホタルを見

られる環境を保つため、環

境保全へのご理解、ご協力、またホタルを見つけても採取をしないようお願いしま

松本技術専門校では令和4年4月入校生を募集します

長野県松本技術専門校では、令和4年度入校生を下記の通り募集します。

1 募集科名及び定員

科名	電気・設備科	自動車整備科	建築科
定員	30名	25名	20名

2 訓練期間

令和3年4月から令和5年3月までの2年間

3 募集日程

選考方法	受付期間	選考日	合格発表日
推薦選考	9月27日（月）～10月14日（木）	10月25日（月）	11月1日（月）
一般選考第1回	11月1日（月）～11月18日（木）	11月29日（月）	12月6日（月）
一般選考第2回	12月13日（月）～1月6日（木）	1月17日（月）	1月24日（月）

4 応募資格

推薦	次のすべてに該当し、かつ高等学校長の推薦がある者 長野県在住で、高等学校を令和3年度に卒業した方もしくは卒業見込みの方 技術・技能の習得に意欲があり、入校意志が強い者
一般	次のいずれかに該当し、技術・技能の習得に意欲のある者（離転職者の方も受験できます） 高等学校を卒業した方（令和3年3月までに卒業見込みの方を含む） 上記と同等以上の学力を有すると認められる方で、平成16年4月1日以降に生まれた方

連絡先

長野県松本技術専門校

〒399-0011 長野県松本市寿北7-16-1

TEL 0263-58-3158 FAX 0263-85-1412

職員人事異動

令和三年七月一日付の異動者の紹介をします。

令和三年七月一日付
異動

新職（旧職） 氏名

住民福祉課福祉係

（総務課庁舎建設係）

木下 のぞみ

総務課庁舎建設係

（産業観光課農林係）

古谷 峻

企画財政課企画政策係

（住民福祉課福祉係）

板野 将也

上松町高齢者等特殊詐欺防止装置購入費補助金

令和2年中に県内の高齢者が被害にあった、オレオレ詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺は計82件発生しました。また、今年に入ってから警察官や百貨店店員を騙りキャッシュカードを狙う特殊詐欺や、架空請求詐欺が多発しており、前年度同期と比べて被害件数、被害額が増加しています。これらの特殊詐欺被害のほとんどが、自宅の固定電話にかかってきた犯人の電話に騙されたものです。

上松町では、このような特殊詐欺電話による高齢者被害を防止するため、着信時の警告メッセージや自動通話録音機能を電話機に追加する「特殊詐欺防止装置」の購入費補助金事業を行っております。

特殊詐欺は他人ごとではありません。被害にあわないためには、日ごろから留守番電話の設定をする、詐欺防止装置を電話機に設置するなど、対策を行うことが重要です。特殊詐欺電話への対策のため、是非補助金をご活用ください。

上松町高齢者等特殊詐欺防止装置購入費補助金概要

1 対象者

上松町に住所を有する65歳以上の高齢者または、同世帯の方

2 補助額

購入費の2分の1以内で、補助額は6,000円を上限とします。
（100円未満の端数が生じたときは、切り捨てとします。）



3 申請方法

特殊詐欺防止装置の購入を希望される方は、住民福祉課福祉係（電話52-5550）にご相談ください。係等がお話をお伺いして手続きをします。購入後、申請書に領収書を添付して、申請書を提出してください。補助が決定した際は、口座番号等を記載した請求書を提出してください。

4 その他

- ・補助金の申請は1世帯につき一回限りです。

問い合わせ先

上松町住民福祉課福祉係（役場庁舎1階）

電話 0264-52-5550

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金法に基づき建設現場労働者の福祉の増加と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業者の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業者：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く人

掛金：日額310円（令和3年10月から日額320円）



★特徴

- ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
- ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ◎掛金の一部を国が助成します。
- ◎掛金は事業者負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ◎掛金は、インターネットを利用した電子申請での納付も可能です。
- ◎事業者が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

§ 建退共制度の特例措置のお知らせ §

建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆様に対し、各種手続きの特例措置を実施しております。

☆建退共から事業者の皆様へのお願い

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付けして下さい。
- 電子申請方式の場合は、労働者の就労日数に応じて退職金ポイントを適正に充当して下さい。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&A など建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧下さい!!

建退共

検索

※詳しいことは、最寄りの建退共支部へお問い合わせください

Tel 0264-22-2579

健康増進センターリレートーク

・・・健康とデータ⑥①

美林ちゃん
(美)

376人(令和2年8月)

太郎ちゃん
(太)

美：ねぇ太郎ちゃん。今年の夏も暑い日が続くわね。

太：ほんと暑くてまいっちゃうよ…。でも、こんなに暑くて、マスクもつけてるのに、隣の家のおじいちゃんはあんまり暑くないって言うんだよ。大丈夫かなあ…。

美：それは心配ね。高齢者の方はね、暑さを感じにくいみたいよ！

太：そうなんだ。おじいちゃんにも知らせてあげなきゃ！

今月の376人という数値は、昨年8月に長野県内で熱中症により救急車で医療機関へ運ばれた高齢者の人数です(総務省消防庁より)。7月の54人と比べると、8月に入り急増しています。

熱中症患者の約半数は高齢者(65歳以上)です。高齢者は、身体の感覚機能が低下し、暑さやのどの渇きを感じにくくなるため、水分が不足しがちです。トイレが頻回にならないよう水分摂取を控えたり、食事量の減少に伴い飲水量も少なくなりやすい特徴もあります。高齢者は、自覚症状が無いまま熱中症になる危険があるため、ご本人も注意していただき、ご家族や周囲の方からも声掛けをお願いします。

高齢者に限らず、マスク着用により、熱中症のリスクが高まります。みなさんはマスク着用のことも意識した熱中症予防ができていますか？日々の生活を振り返りましょう！☑

- ☐ 屋外で人と2m以上離れている時は、マスクをはずす
- ☐ マスク着用時は、激しい運動を避ける
- ☐ のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をする
→1日あたり1.2リットル(コップ約6杯)を目安に！
入浴前後や起床後も水分補給を！
※アルコールは利尿作用があり逆に脱水を進めるため要注意です。
- ☐ 部屋の風通しを良くしたり、扇風機・エアコンを活用する
→※エアコン使用中も窓やドア等をこまめに開け換気しましょう。
- ☐ 気温が高い時、体調が悪い時は、無理をしない
- ☐ 栄養バランスの良い食事や、十分な睡眠・休養をとる



4月～9月は、「熱中症予防強化キャンペーン」です。みんなで声を掛けあいながら熱中症予防を行い、暑い日々を乗り越えていきましょう。

上松町健康増進センター 保健衛生係(52-2825)

※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

中澤 千晶 65歳 島

上原 幸夫 79歳 上瀬木

中村 ひさ子 101歳 南上条

伊藤 澄子 94歳 宮前

奥谷 智世 78歳 北上条

平山 みよ子 93歳 上旭町

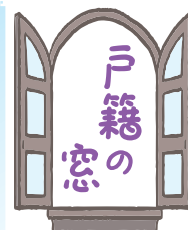
福邑 スミ 94歳 西中

ごめいふくをお祈りします

野尻 暖翔(はると) 美沙 東里1

和也

おすこやかに

六月
(敬称略)